

各種クレーンを使用して吊上げ作業をする人は、クレーン本機の運転資格、玉掛資格などの法令を順守して安全に作業してください。



注 意

- * 作業員を乗せての吊上げは、危険ですので行なわないでください。**
- * 吊上げに使用するスリングベルトは、本機の重量に対して十分強度のあるものを使用してください。**

【3点吊りの場合】

本機を吊上げる時は、次の要領で行なってください。

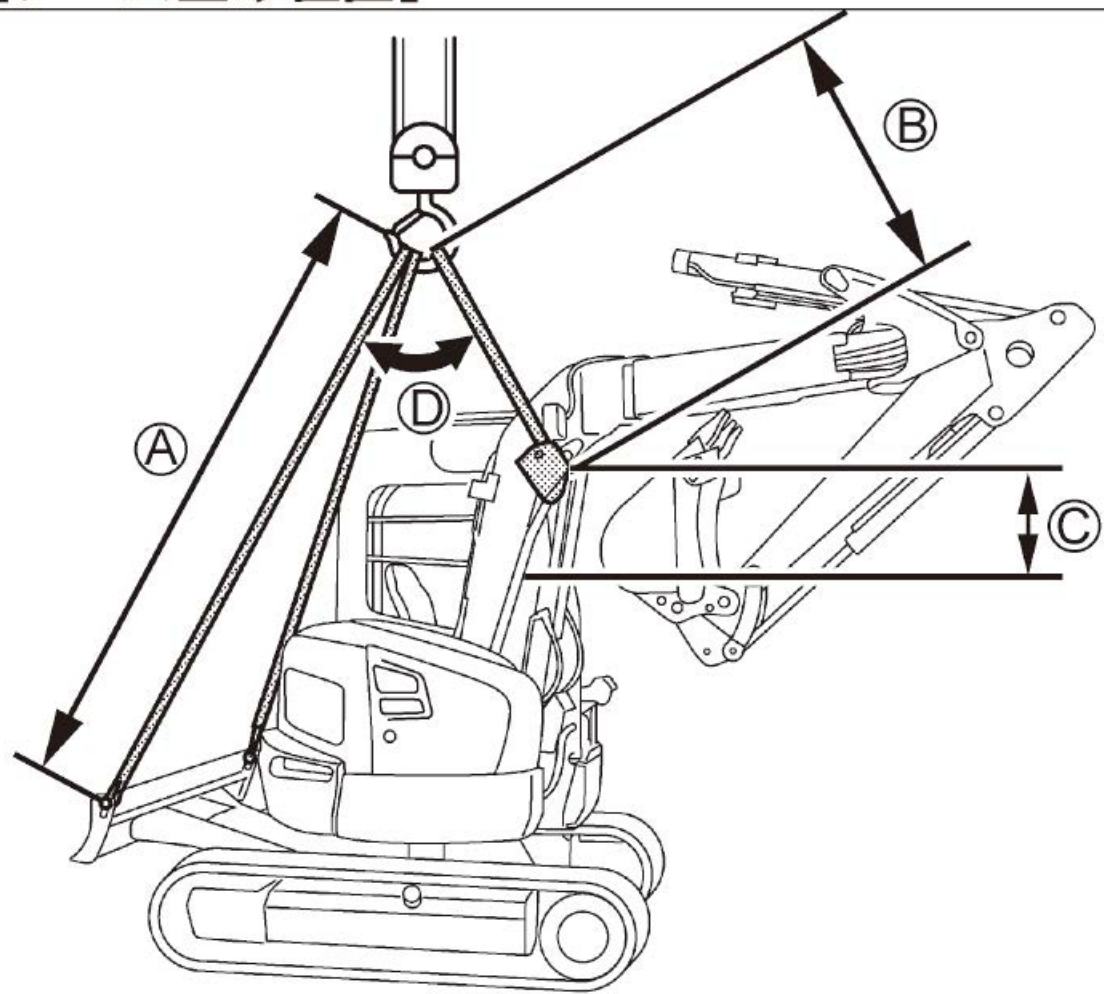
1. エンジンを始動させブレードの位置が作業機と 180 度逆になるように上部旋回体を旋回させます。
2. ブレードをいっぱいまで上昇させます。
3. 作業機、アームをそれぞれいっぱいまでかき込みます。
4. ブームを右側いっぱいまでオフセットさせます。オフセットのペダルカバーをかけペダルをロックします。
5. ブームを、図の **【ブーム上げ位置】** まで上げます。
6. 操作ロックレバーを **【ロック】** 位置にしてエンジンを停止します。

7. ブレード両端にある吊上げ用の穴（2箇所）にシャックルを取付けスリングベルトを掛けます。
8. ブームの矢印の所にスリングベルトを通します。
9. ブレード部 2 箇所，ブーム部 1 箇所の 3 点吊りにしてフックにスリングベルトを掛けます。
10. 少し吊上げた状態で本機の重心位置に注意してバランスを十分にとってから吊上げてください。

補 足

- * ブームの角部には当て物をしてスリングベルトを傷つけないようにしてください。
- * ワイヤハーネス，油圧ホース，オフセット角度センサのはさみこみに注意してください。

[ブーム上げ位置]



	RX-306	RX-406
A	約 4000mm	約 3000mm
B	約 2100mm	約 1400mm
C	600 ± 10mm	520 ± 10mm
D	35°	55°

◆ 参考

【1点吊りの場合】

本機を吊上げる時は、次の要領で行なってください。

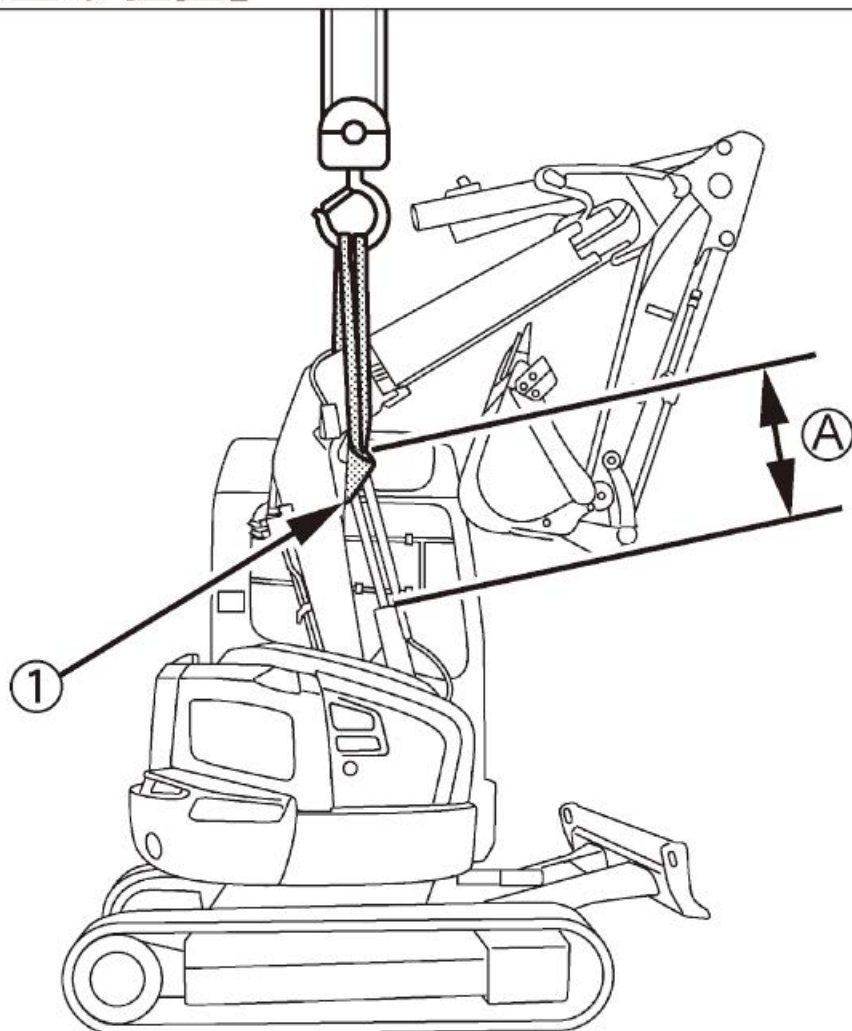
1. ブレードの位置が機体前方になるように上部旋回体を旋回させます。
2. ブレードをいっぱいまで上昇させます。
3. 作業機、アームをそれぞれいっぱいまでかき込みます。
4. ブームを右側いっぱいまでオフセットさせます。オフセットのペダルカバーをかけペダルをロックします。
5. ブームを、図の【**ブーム上げ位置**】まで上げます。

6. 操作ロックレバーを【**ロック**】位置にしてエンジンを停止します。
7. 図のようにスリングベルトをかけ少し吊上げた状態で本機の重心位置に注意してバランスを十分とってから吊上げてください。

補 足

- * ブームの角部には当て物をしてスリングベルトを傷つけないようにしてください。
- * ワイヤハーネス，油圧ホース，オフセット角度センサのはさみこみに注意してください。

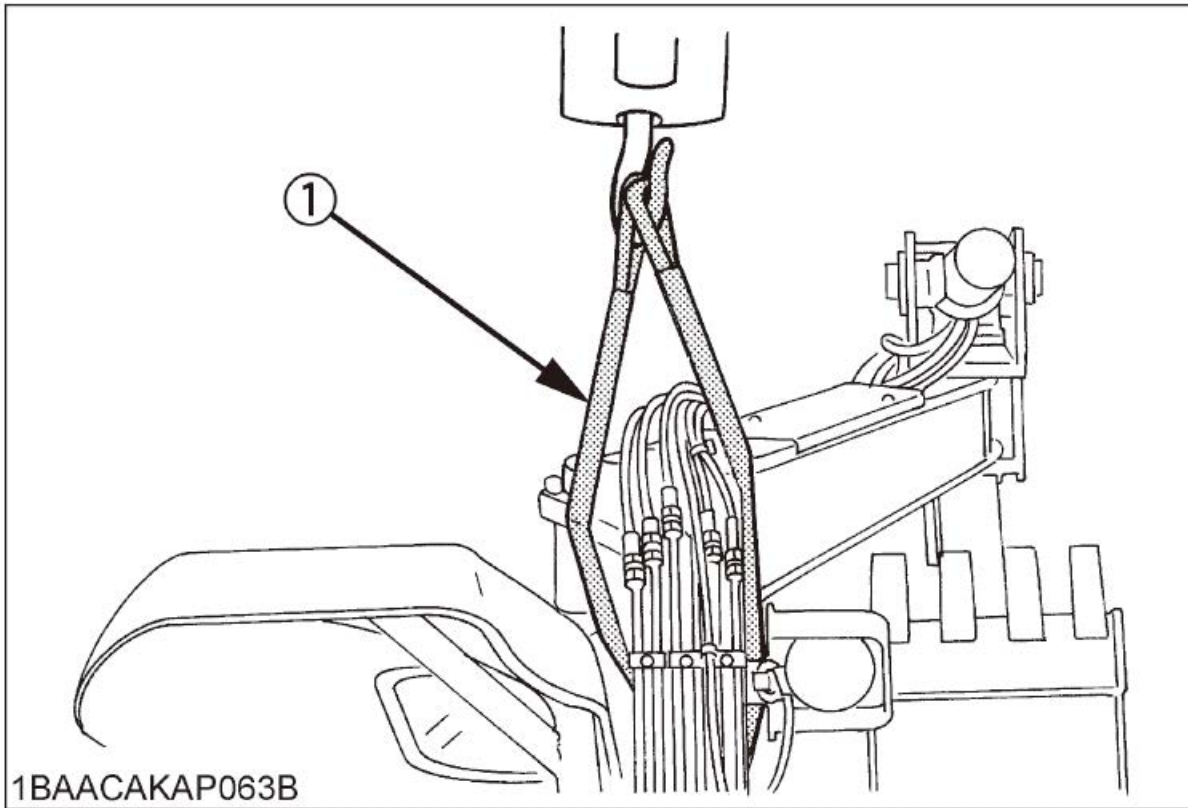
【ブーム上げ位置】



1BAACAUAP093A

(1) スリングベルト吊上げ位置

(A) 670 ± 10mm



(1) スリングベルト